

「防災まちづくり大賞」で 佐賀中学校が総務大臣賞を受賞

「防災まちづくり大賞」の表彰式が3月1日(木)に東京都で開催され、佐賀中学校が総務大臣賞を受賞しました。

同賞は、防災・減災に関する効果的な取組などを紹介し、災害に強い安全なまちづくりの推進を目的として、地域に根ざした団体・組織などの優れた取組や工夫・アイデアに贈られています。

佐賀中学校の地域活動を防災活動と結びつけ、日本一の防災のつながりを作る取組は高く評価され、「ぼうさい甲子園」に続いての受賞となりました。

生徒らは「これからも日頃から地域の人とコミュニケーションをとって、防災に頑張りたい」と話しました。



第22回防災まちづくり大賞表彰式

平成29年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」優秀賞受賞

国土交通省主催、平成29年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンテストが開催され、黒潮町の村上陽花さん(南郷小学校5年生 ※受賞時)の作文が優秀賞を受賞しました。

土砂災害およびその防止について関心と理解を深める目的で行われた同大会には、全国の小中学生から4348点の応募があり、最優秀賞4点・優秀賞60点が選定されました。

受賞した村上さんは「飛び上がるほど嬉しかった」と喜びを語りました。



優秀賞を受賞した村上陽花さん

作品「命を守るためには」は国土交通省ホームページにも公開されています。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_h29.html

専修大学硬式野球部合宿歓迎式

専修大学硬式野球部が合宿のため黒潮町を訪れ、大方球場にて2月16日(金)、歓迎式が行われました。

式典では、今回2回目となる来訪を歓迎して町長から「一段上を目指していただき、町としてもより良い合宿ができるようにサポートしていきたい」と激励が送られ、黒潮町からは文旦、黒潮町観光ネットワークからはポンカン、土佐ユートピアアカントリークラブからはバナナ、NPO砂浜美術館からはいちごなどが贈呈されました。

学生たちは2月15日から3月1日まで滞在し、体力作りやトレーニングに励みました。

監督の齋藤正直さんは「今年は勝負の年。秋の優勝を目指し、黒潮町で鍛え、戦える覚悟ができて」と挨拶し、トレーニンングへの意気込みを表しました。



贈呈の様子



抱負を語る齋藤監督

曾根杯卓球大会開催

2月12日(月)、土佐西南大規模公園体育館にて「曾根杯卓球大会」が開催され、町内外より11の中学校が参加し、男子59人、女子38人がトーナメント方式で競技を行いました。

同大会は、黒潮町出身で1985年、ロサンゼルスで開催されたデフリンピックの卓球で優勝した曾根恵子さんが、獲得したメダルを黒潮町に寄贈したことをきっかけに、その功績を称えようと企画され、卓球を通しての交流や手話の普及などを目的として開催されました。

曾根さんは「上を目指して努力すれば世界で活躍することも夢ではない。頑張ってほしい」と、生徒たちにエールを送りました。

大会は、高知市立一宮中学校が男女ともに優勝し、閉会式では曾根さんによる手話教室が開かれ、生徒たちは一つ一つの手話を確認しながら熱心に取り組みました。



生徒と交流をする曾根さん(右)